

武蔵野市立第五小学校 改築基本計画（案）

令和5（2023）年3月
武蔵野市教育委員会

目次

| | | |
|---|--------------------------------|----|
| 1 | 基本計画の背景と目的 | 1 |
| | (1) 背景 | 1 |
| | (2) 目的 | 1 |
| 2 | 改築校の概要 | 2 |
| | (1) 地域・地区要件等 | 2 |
| | (2) 学区域 | 2 |
| | (3) 児童数・学級数の推移(予測) | 2 |
| | (4) 学区周辺における浸水想定 | 3 |
| | (5) 改築校の現況 | 4 |
| | (6) 改築校の特徴ある教育活動 | 5 |
| 3 | 小学校改築における標準化と各学校の特徴の考え方 | 9 |
| | (1) 武蔵野市学校改築における標準化と各学校の特徴の考え方 | 9 |
| | (2) 教室空間の考え方 | 9 |
| 4 | 基本方針 | 10 |
| 5 | 整備方針 | 10 |
| | (1) 改築校の特徴を活かした整備方針 | 10 |
| | (2) 教育諸室 | 10 |
| | ①普通教室・教室まわり | 10 |
| | ②特別教室・特別教室まわり | 10 |
| | ③特別支援教室 | 10 |
| | ④ラーニング・コモンズ | 10 |
| | ⑤体育施設 | 10 |
| | (3) 地域こども館 | 10 |
| | (4) 自校調理施設 | 10 |
| | (5) 地域連携・開放施設 | 10 |
| | (6) 避難所 | 10 |
| | (7) 設備・構造計画の考え方 | 10 |
| | (8) 環境配慮の考え方 | 10 |
| | (9) 防犯対策・安全対策 | 10 |
| | (10) バリアフリー・ユニバーサルデザイン | 10 |
| 6 | 改築事業の概要 | 10 |
| 7 | 改築工事中の対応 | 11 |
| | (1) 中学校改築との関係 | 11 |
| | (2) 仮移転により想定される影響と対応 | 11 |
| 8 | その他 | 13 |

巻末に用語説明を掲載している用語には*の記号を付けています。

1 基本計画の背景と目的

(1) 背景

市では、『公共施設再編に関する基本的な考え方』（平成 25(2013)年 3 月）において、既存施設を原則 60 年は使用することとしており、学校施設もこの方針に基づき維持管理を行ってきましたが、最も古い学校施設は本年、令和 5 (2023)年に築後 63 年となり、今後連続して築後 60 年が到来するため、計画的に更新を行う必要があります。

教育委員会では、平成 26(2014)年度に、新たな教育課題、適正規模、公共施設として学校に求められる機能等について検討し、『武蔵野市学校施設整備基本方針』としてまとめました。さらに、その方針に基づき学校施設の更新を着実かつ計画的に実施できるよう、検討を重ね、令和 2 (2020)年 3 月に『武蔵野市学校施設整備基本計画』（以下「全体計画」という。）を策定し、今後 20 年間余を見据えた目指すべき学校施設の基本的な方向性と、具体的な施設の整備方針および標準的な仕様を定めました。

そして、全体計画に基づき、施設の建築年数を基本に、劣化状況などを総合的に考慮した結果、令和 4 (2022)年度より、武蔵野市立第五小学校（以下「第五小」という。）及び武蔵野市立井之頭小学校（以下「井之頭小」という。）の改築に着手することとし、令和 4 (2022)年 7 月より、学校関係者、保護者、学区域内在住者、地域団体代表者で構成する「武蔵野市立第五小学校改築懇談会」でご意見を伺いながら、『武蔵野市立第五小学校改築基本計画』（以下「本計画」という。）の策定を進めてきました。

(2) 目的

第五小の改築事業の実施に当たっては、学校の独自性を踏まえつつ、市全体の学校施設の整備方針、物理的余裕及び地域性等を鑑み、検討を行う必要があります。

本計画では、第五小の改築事業を進めていく上での基本的な考え方を示すとともに、今後第五小の設計を行うための、新たな学校施設の規模、配置及び事業スケジュール等与条件の整理を行います。

また、第五小の改築にあたっては、改築工事期間中（令和 7（2025）～令和 9（2027）年度）、第五中学校の校地に設置されている仮設校舎に移転する必要があるため、第五小改築事業と第五中の関連及び現時点で想定される影響等についても整理します。

2 改築校の概要

(1) 地域・地区要件等

- ① 用途地域*：第一種中高層住居専用地域
- ② 建ぺい率*：60%
- ③ 容積率*：180%
- ④ 高度地区*：第2種高度地区
- ⑤ 防火地域*：準防火地域
- ⑥ 日影規制*：3時間-2時間/測定面4m

(2) 学区域

西久保1～3丁目

関前3丁目2～5番



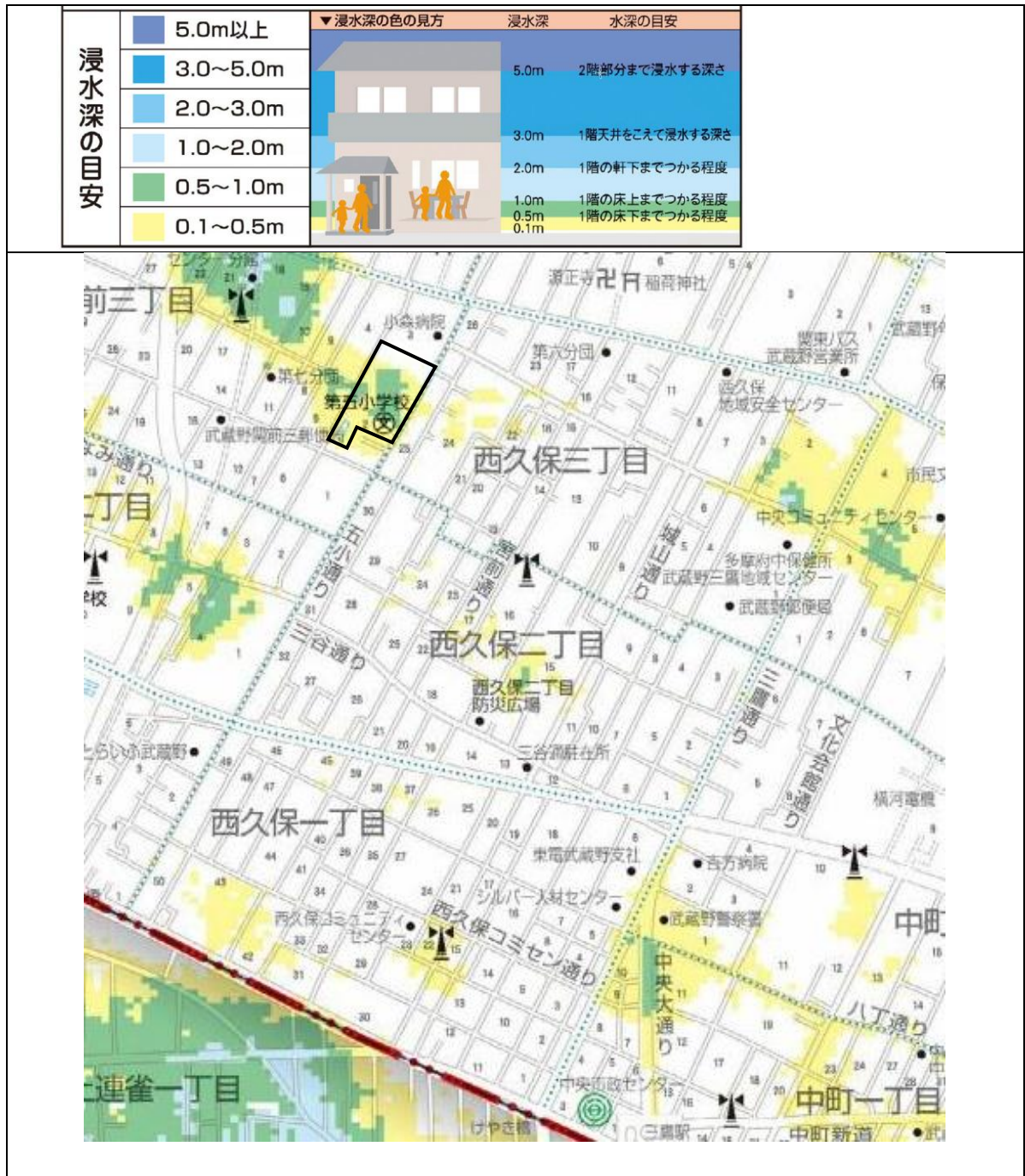
第五小の学区域

(3) 児童数・学級数の推移（予測）

第6回改築懇談会で提案予定

(4) 学区周辺における浸水想定

武蔵野市浸水ハザードマップは、都が実施したシミュレーションの結果を示したものです。シミュレーションの想定は総雨量 690 mm、時間最大雨量 153 mm（参考：平成 17(2005)年 9 月 総雨量 180 mm、時間最大雨量 95.5 mm（※））。表示は、1 辺が 10m のメッシュ（区画）単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータを表示しています。校地の一部が浸水（0.1～1.0m）する想定です。



武蔵野市浸水ハザードマップ（抜粋）

(※) 過去数十年経験のない記録的な豪雨により、吉祥寺北町コミュニティセンターの地下部分が水没したほか、吉祥寺北町1丁目、2丁目をはじめ、市内各所で浸水被害が発生しました。

(5) 改築校の現況

現在の校舎は校地北側及び西側上部に、体育館は校地西側中部に配置されています。プールは体育館の南側に配置されています。

建築年数については、北校舎棟及び西校舎棟、体育館棟、プールの全てが50年以上が経過し老朽化が進んでいます。



| 番号 | 施設 | 建築年度 | 構造 | 階数 | 面積㎡ |
|----|-------|------|------|----|-------|
| ① | 北校舎棟 | S35 | RC | 4 | 2,593 |
| ② | 西校舎棟 | S47 | RC | 4 | 2,710 |
| ③ | 体育館棟 | S46 | RC+S | 3 | 1,483 |
| ④ | プール | S46 | CB | 1 | 60 |
| 門 | 敷地出入口 | — | — | — | — |
| 倉 | 他 倉庫等 | — | — | — | — |

敷地内の主な植栽

構造凡例：RC=鉄筋コンクリート造、SRC=鉄骨鉄筋コンクリート造

第一中配置図

(国土地理院ウェブサイト「地図・空中写真閲覧サービス」を加工し武蔵野市が作成)

(6) 改築校の特徴ある教育活動等（令和4年度）

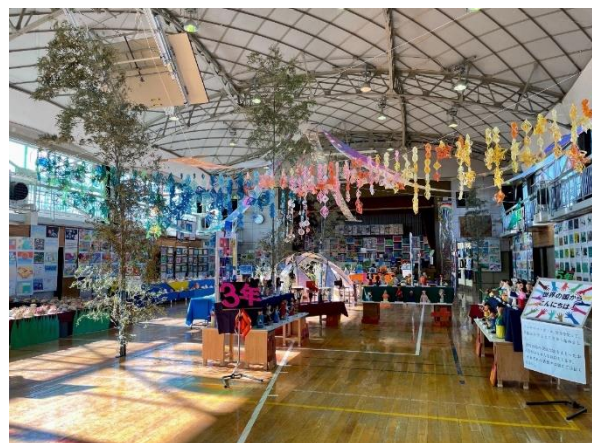
| | |
|------------------------------------|--|
| <p>「やり取り」を重視した授業</p> | <p>○全ての教育活動で、児童が互いの思いや考えを「やり取り」する場面を意図的・計画的に設け、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指しています。このことが、資質・能力の向上ばかりでなく、児童が互いのよさを認め合う受容的な人間関係の形成にも結び付いています。</p> <p>○令和3年度からは「やり取り」に学習者用コンピュータを活用しています。</p> |
| <p>自信と意欲を育む学校行事</p> | <p>○運動会や学芸会、セカンドスクール等の学校行事に、児童が主体的・協働的に取り組めるようにしています。友達と力を合わせてやり遂げる経験を通して、一人一人の児童が自己効力感や自己有用感を味わえるようにし、自尊感情を高め自信と意欲を育んでいきます。</p> |
| <p>芸術科目や読書の重視</p> | <p>○音楽や図画工作などの芸術科目、様々な文芸作品を味わう国語の授業や読書活動を大切にし、豊かな情操を育みます。</p> <p>○音楽・図工は市の時間講師制度を活用して1・2年生から専科講師が授業を担当しています。</p> |
| <p>自然と触れ合う活動の重視(ビオトープ、飼育・栽培活動)</p> | <p>○平成13年に完成したビオトープは児童が日常的に自然と触れ合える貴重な体験の場です。多くの学年が学習材として活用しているだけでなく、児童の憩いと癒しの場にもなっています。</p> <p>○花壇を利用した野菜等の栽培、小動物(ウサギ・小鳥)の飼育にも熱心に取り組んでいます。</p> |
| <p>地域を大切にする子どもの育成</p> | <p>○1・2年生の生活科、3年生以上の総合的な学習の時間には、地域について調べたり、地域の方と関わったりすることを通して五小周辺の地域のよさを知り、大切にしていこうとする態度を育む学習が計画されています。</p> |
| <p>吹奏楽部の活動</p> | <p>○本校の吹奏楽クラブ(課外)は、昭和61年に「管楽器クラブ」として発足しました。現在3年生以上の約70名の児童が所属し、活動しています。コロナ禍の影響で外部向けの演奏会には参加していませんが、校内での発表会に向けて練習に励んでいます。</p> |
| <p>ランチルーム和室と茶道クラブ</p> | <p>○平成元年に完成したランチルームは洋室と和室があります。児童増加による教室不足により、現在洋室は第2音楽室兼多目的室となっていますが、茶室付きの和室では裏千家指導者による茶道クラブ(課内)の活動が行われています。茶室には桂離宮と同じ銘木が使用されています。</p> |
| <p>自慢の自校給食</p> | <p>○安全・安心でバランスのよいメニュー、とてもおいしい給食は、本校の自慢です。栄養士や調理員とも連携した栄養に関する指導を各学年で実施するなど食育の充実を図っています。</p> |
| <p>「ノーチャイム」</p> | <p>○五小ではチャイムが一切鳴りません。それでも子どもたちは時計を見て自ら時間を守った行動ができます。平成元年から30年以上継続されている取組が定着しています。</p> |



「やり取り」を重視した授業



運動会



展覧会



ビオトープ



ランチルーム前の花壇



まちたんけん（生活科）



ランチルーム和室



自慢の自校式給食

(参考) 現在の施設の様子



校舎遠景



人あり撮り直し必要

普通教室



教室前廊下



昇降口



体育館棟外観



人あり撮り直し必要

体育館アリーナ



地下広場



学校図書館



プール



音楽室



校庭全体



校庭遊具



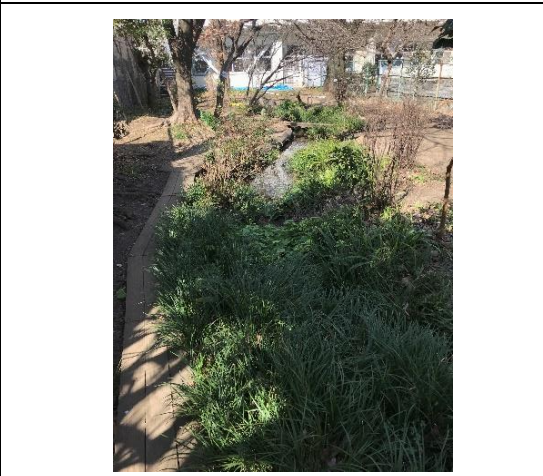
校庭倉庫



防災倉庫



シンボルツリー (ヒマラヤスギ)



ビオトープ

3 小学校改築における標準化と各学校の特徴の考え方

(1) 武蔵野市学校改築における標準化と各学校の特徴の考え方

第6回改築懇談会で提案予定

(2) 教室空間の考え方

第6回改築懇談会で提案予定

4 基本方針

→ 第5回改築懇談会・資料3のとおり

5 整備方針

(1) 改築校の特徴を活かした整備方針

(2) 教育諸室

①普通教室・教室まわり

②特別教室・特別教室まわり

③特別支援教室

④ラーニング・コモンズ

⑤体育施設

(3) 地域子ども館

(4) 自校調理施設

(5) 地域連携・開放施設

(6) 避難所

(7) 設備・構造計画の考え方

(8) 環境配慮の考え方

(9) 防犯対策・安全対策

(10) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

→ 第5回改築懇談会・資料4のとおり

6 改築事業の概要

第6回改築懇談会で提案予定

7 改築工事中の対応

(1) 中学校改築との関係

第五小は校地が狭小であることから、校地内で改築工事を行いながら校庭を確保することが困難であるため、工事期間中（令和7(2025)～9(2027)年度）、第五中の敷地内に設置した仮設校舎に仮移転します。

仮設校舎は冷暖房設備を完備し、音についても二重窓にするなど、児童が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、配慮しています。



第五小の現況

(国土地理院ウェブサイト「地図・空中写真閲覧サービス」を加工して武蔵野市が作成)



仮設校舎普通教室



校庭側から見た仮設校舎

(2) 仮移転により想定される影響と対応

第五小が第五中に仮移転することにより、一部の児童の通学距離の延長や通学路の変更が発生します。児童の安全を確保するために、通学時間帯に合わせてスクールバスの運行を予定しています。

また、同敷地内に小学校と中学校が共存するため、校庭やプールなど、一部の施設の使用等において調整をしなければならないことが想定されます。

これらの課題に対し、より良い教育環境を確保するための対策を検討していきます。



第五中と第五小の位置関係

(国土地理院ウェブサイト「標準地図」を加工し武蔵野市が作成)

実線：第五小の学区域
破線：通学距離シミュレーション
徒歩時間は小学校低学年の歩行速度を50m/minと仮定し、信号待ち時間(5分)を加算して徒歩時間を算出

| 年度 学校名 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 計画改定 | 2027 | 2028 | 2029 | 2030 |
|--------------------------------------|------|--------------------------------------|-----------------|------|------|------|--------------|------|---------------|------|------|
| | 令和2 | 令和3 | 令和4 | 令和5 | 令和6 | 令和7 | 令和8 | 令和9 | 令和10 | 令和11 | 令和12 |
| 第五中学校 | 基本計画 | 基本設計 | 実施設計 | 基本設計 | 基本設計 | 解体工事 | 仮設共用 | 令和9 | 解体工事・ 外構工事 | 令和11 | 令和12 |
| | 基本計画 | R4.2～仮設校舎建設 R4.9～仮設校舎使用 既存校舎解体 | 基本計画 | | | | | | | | |
| 第五小学校 | | (基本計画準備) | 基本計画 | 基本設計 | 実施設計 | 解体工事 | 本体工事 | | | | |
| 平成18(2006)年4月2日～ 平成19(2007)年4月1日生 | 中2 | 中3 | 仮設校舎建設の影響を受ける学年 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成19(2007)年4月2日～ 平成20(2008)年4月1日生 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成20(2008)年4月2日～ 平成21(2009)年4月1日生 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成21(2009)年4月2日～ 平成22(2010)年4月1日生 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成22(2010)年4月2日～ 平成23(2011)年4月1日生 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成23(2011)年4月2日～ 平成24(2012)年4月1日生 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成24(2012)年4月2日～ 平成25(2013)年4月1日生 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成25(2013)年4月2日～ 平成26(2014)年4月1日生 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 | 中3 |
| 平成26(2014)年4月2日～ 平成27(2015)年4月1日生 | 5歳児 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | 中3 |
| 平成27(2015)年4月2日～ 平成28(2016)年4月1日生 | 4歳児 | 5歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 平成28(2016)年4月2日～ 平成29(2017)年4月1日生 | 3歳児 | 4歳 | 5歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 平成29(2017)年4月2日～ 平成30(2018)年4月1日生 | 2歳児 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 平成30(2018)年4月2日～ 平成31(2019)年4月1日生 | 1歳児 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 小1 | 小2 | 小3 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 平成31(2019)年4月2日～ 令和2(2020)年4月1日生 | 0歳児 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 小1 | 小2 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 令和2(2020)年4月2日～ 令和3(2021)年4月1日生 | | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 小1 | 中1 | 中2 | 中3 |

・ 中学校の工事で影響を受ける学年
・ 仮設校舎での生活

・ 五中新校舎で生活する学年
・ 校庭を小学生と共有

中学校の工事で
影響を受ける学年

中学校地内の仮設校舎で
生活する学年

工事の影響を受ける児童・生徒

8 その他

第6回改築懇談会で提案予定